

インフルエンザ流行警報発令

横浜市では、令和7年第45週（11月3日～11月9日）の全市集計において、インフルエンザ警報発令基準（1定点医療機関※1当たり1週間の患者報告数30.00人）を超える、「35.99」となりましたので、インフルエンザ流行警報を発令しました。年齢別では、10歳未満の報告が全体の48.39%、15歳未満の報告が全体の75.60%となっています。

市民の皆さん一人ひとりが早めに予防策を取りましょう。

※1 定期的にインフルエンザ患者発生状況を報告する医療機関（市内90か所）

令和7年4月7日から定点医療機関数に変更があったため、変更前に使用していた基準を参考としています。

市内定点当たりの患者報告数

年・週	期間	患者報告数（人）（※2）	備考
令和7年第42週	10月13日～10月19日	5.38	—
第43週	10月20日～10月26日	10.95	注意報
第44週	10月27日～11月2日	27.42	—
第45週	11月3日～11月9日	35.99	警報

※2 患者報告数は医療機関からの追加報告により、数値が変動します。

【参考】横浜市感染症情報センターWebページ

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kenko-iryo-fukushi/kenko-iryo/eiken/idsc.html>



インフルエンザにかかるない、うつさないためのポイント



インフルエンザにかかったかもしれないと思ったときは

- 人混みへの外出を控え、無理をせず十分に休養をとりましょう。
- 高熱が続く、呼吸が苦しい、意識状態がおかしいなど、具合が悪ければ早めに医療機関を受診しましょう。
- 乳幼児や高齢者、妊婦、免疫力の低下、基礎疾患のある方は特に重症化しやすいため、心配な場合は早めに医療機関を受診しましょう。

インフルエンザの予防接種

□重症化予防のため予防接種を受けましょう。（高齢者インフルエンザ予防接種は12月31日までです。）

【参考】厚生労働省Webページ 「インフルエンザ（総合ページ）」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou_kekkaku-kansenshou/infuienza/index.html



お問い合わせ先

(感染症対策全般について) 医療局健康安全課長	竹澤 智湖	Tel 045-671-2442
(感染症発生動向について) 衛生研究所感染症・疫学情報課長	横山 涼子	Tel 045-370-9279

横浜市インフルエンザ流行情報

横浜市医療局健康安全課／横浜市衛生研究所

<<トピックス>>

流行警報が発令されました

【第45週(11月3日～11月9日)の概況】

- ✓ 定点あたりの患者報告数^{※1}は、横浜市全体で 35.99 となり、流行警報の発令基準 30.00 を超えました。
- ✓ 年齢別では、15歳未満の報告が全体の 75.6%を占めています。
- ✓ 学級閉鎖等は、小学校を中心に 78 施設、患者数は 2,068 人です。

☞ 咳エチケットや正しい手洗い^{※2}等でインフルエンザを予防しましょう。

※1 定点あたりの患者報告数とは、1週間に1回、定期的にインフルエンザ患者発生状況を報告している医療機関(市内90か所)から報告された患者数の平均値です。

※2 令和6年度インフルエンザQ&A(厚生労働省)に、インフルエンザの予防方法等について掲載されています。

【市内流行状況】

市全体の定点あたりの患者報告数は、第37週(9月8日～9月14日、定点あたり0.59)以降、増加傾向が続き、第43週(10月20日～10月26日、定点あたり10.95)に流行注意報発令基準(10.00)を、第45週に35.99で、流行警報発令基準(30.00)を超えるました。

【参考】

直近流行(2024/25シーズン)の流行推移

流行の開始【定点あたり1.00以上】

第43週(2024年10月21日～10月27日)

流行注意報発令【定点あたり10.00以上】

第50週(2024年12月9日～12月15日)

流行警報発令【定点あたり30.00以上】

第51週(2024年12月16日～12月22日)

【お問い合わせ先】

横浜市衛生研究所感染症・疫学情報課

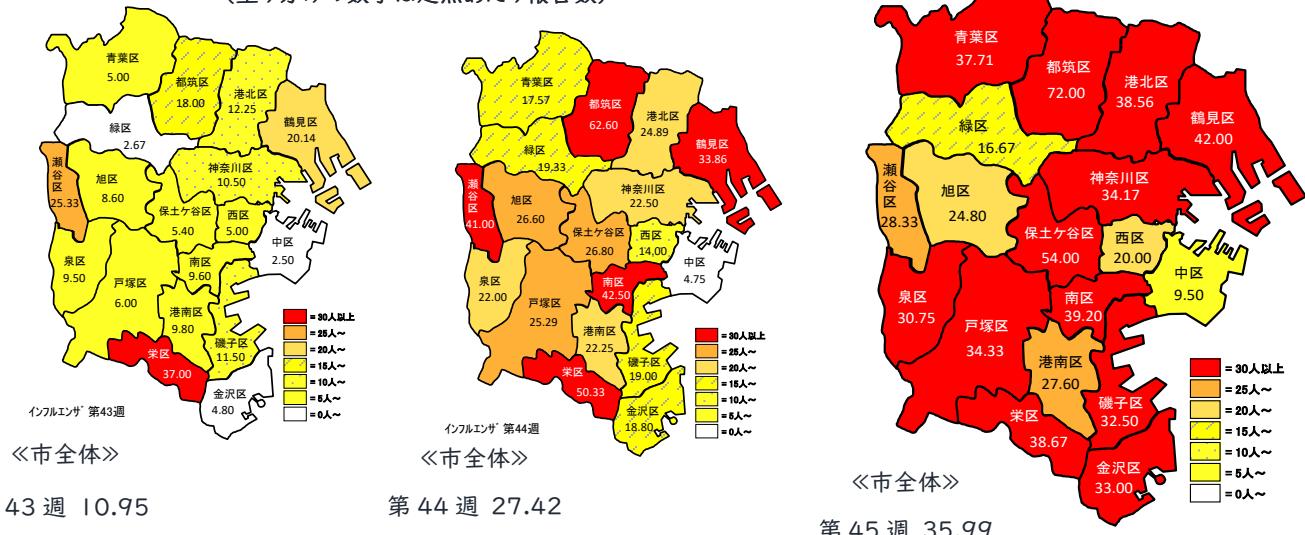
TEL 045(370)9237

横浜市医療局健康安全課

TEL 045(671)2463

【地図で表した直近 3 週間の区別流行状況】

(塗り分けの数字は定点あたり報告数)



《市全体》

第 43 週 10.95

《市全体》

第 44 週 27.42

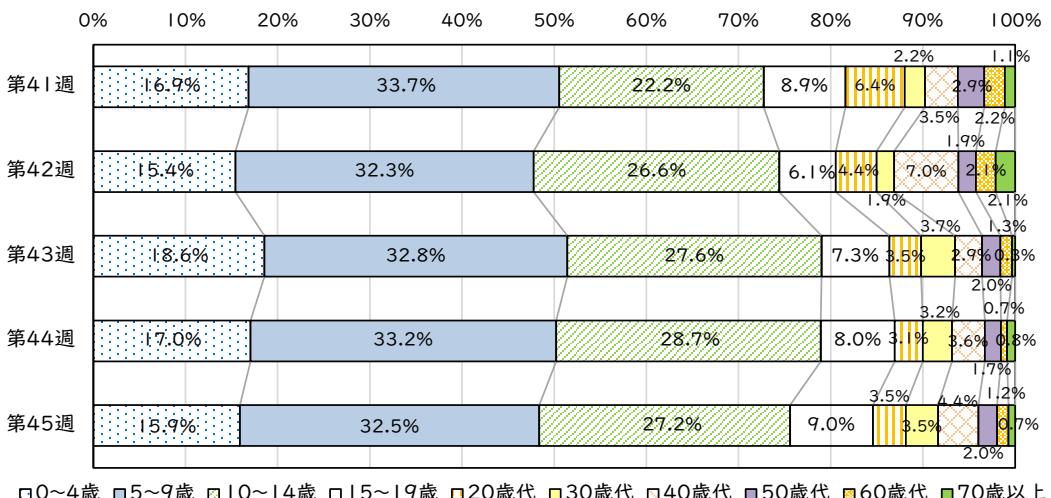
《市全体》

第 45 週 35.99

【年齢層別集計】

第 45 週の患者年齢構成は、10 歳未満が 48.4%、10 歳から 15 歳未満が 27.2% で、15 歳未満が全体の 75.6% を占めています。

<年齢層別患者割合>



※ 小数点以下第 2 位を四捨五入するため、計と内訳の合計が一致しない場合や構成比の内訳の合計が 100% にならない場合があります。

【市内学級閉鎖等状況】

第 45 週は 78 施設(保育所・幼稚園 9、小学校 44、中学校 16、高等学校 8、その他 1)から、2,068 人の患者数の報告がありました。なお、今シーズンの累計は 264 施設、延べ 4,708 人の患者数が報告されており、施設毎の割合は、保育所・幼稚園 7.2%、小学校 61.4%、中学校 23.9%、高等学校 6.4%、その他 1.1% です。

